

2023年5月18日現在の会員数は80名です

- 議案1 2022年度 役員活動報告
2023年度 役員体制
- 議案2 2022年度 後援会活動報告
決算報告 (添付資料参照)
- 議案3 2023年度 役員活動計画(案)
予算(案) (添付資料参照)

- 議案1 2022年度 役員活動報告
2023年度 役員体制

◆2022年度 役員活動報告は以下の通りです。

- 4月21日(土) 後援会会計監査
- 6月2日(木) 夜 後援会役員会 総会資料発送準備 FYD事業説明会(担当役員との相談会)
- 6月6日(月) 書面による総会資料発送 → 6/17 締め切りで返信ハガキ集計
- 6月中 FYD担当児童との対面での個別相談、申請書の提出
- 7月7日(木) 夜 ZOOMにて役員会 FYD事業ZOOM面談について
- 7月中 コロナ感染拡大のため、FYDの面談は後援会長による電話個別面談
- 7月中旬 後援会だより 19号 発送
- 10月20日(木) 夜 役員会 FYD事業途中経過 Xmasカードについて
- 12月1日(木) 夜 役員会 FYD事業参加児童報告会 卒園生語る会開催について
- 12月14日(水) Xmasプレゼント準備、発送
- 12月末 後援会だより 20号 発送
- 1月26日(日) 「卒園生語る会」開催 44名参加
語る会終了後 役員会 次年度役員会開催日程について
役員継続、予算について
- 3月16日(木) 夜 役員会(活動報告、活動計画等) スタート応援基金お渡し1名
次年度対象者に向けてFYD事業説明会 会計作業
- 5月18日(木) 夜 役員会(総会資料の決定 活動報告 活動計画等) 会計作業
資料発送準備 役員会

◆ 2023年度 役員体制は以下の通りです。

会長	松田 浩志	会計監査	佐々木 由香里
副会長	續谷 千絵	双葉学園事務局	後藤 弘実
会計	増田 京子		田尻 望
広報	内山 典子		村山 あい子
広報	野村 恵美		
役員	越前 愛美		
役員	平林 智之		

議案2 2022年度 後援会活動報告

◆ 2022年度 後援会活動報告は 以下の通りです。

◎高校生との交流会 総会

新型コロナ拡大防止のため、対面での開催と合わせて高校生との交流会も中止としました。総会は書面にて実施。6月中旬に総会資料を送付し、返信ハガキで議案の決をとり、その結果は7月発行の後援会だよりにて報告させていただきました。

◎スタート応援基金

学園を卒園し社会で独り立ちしていく児童に対し、一人6万円相当の支援を行うものです。何にしたいかは本人が担当役員と相談して申請書を作成、会長との面談を経て支給するというプロセスを重視していて、社会人としての模擬体験をしてもらう目的もあります。今年度の該当者は1名、大学進学、PC購入費用に充てました。

◎成人式お祝い金

成人式を迎えた卒園生へのお祝い金。
2022年度の対象は、3名。それぞれ手渡ししました。

◎冠婚葬祭費

結婚祝い金 1名

◎卒園生との交流事業

例年実施のサッカー交流会は今年度も開催されませんでした。しかし、コロナ禍の中、様子伺いの個別訪問や来所相談は例年より多く、生活必需品の差し入れ等行いました。延べ対応人数は32名でした。

◎ForYourDream 事業

2019年度に申請を受け3名の夢を春休みに実現する予定でしたが、コロナの感染拡大を踏まえ実施を見送っておりました。当初、中学生だった対象児童4名は、高校生に進級しており今年度は、コロナ禍でもできる内容に変更しました。事業に取り組んだ4名、実施内容につきましては後援会HPにて報告させて頂きました。

◎卒園生へ Xmas プレゼント送付

コロナ禍で、連絡のつく卒園生全員（75名）に、様子伺いも兼ねて手作りの Xmas カードと商品券 3,000 円分、近況を伺うハガキを送付、12名の卒園生から返信が届きその内容を HP に掲載しました。予算の段階では、2,000 円分の食事券の予定でしたが、物価上昇に伴い、好きなように使ってもらえる商品券、金額も 3,000 円にしました。

◎卒園生の語る会

3年ぶりに開催しました。感染症対策を講じた上での小規模開催となりましたが、卒園生の率直な思いを聞くことができ有意義な時間となりました。

◎決算報告

決算報告は 2022年度 房総双葉学園 後援会 会計報告（添付書類）に記載の通りです。

議案3 2023年度 後援会活動計画（案）

◆2023年度 後援会活動計画（案）

予算（案）については、2023年度房総双葉学園後援会予算（案）（添付資料）をご覧ください。

簡単な補足説明は以下の通りです。

◎事務費

2023年度も引き続き、通信費の増大が見込まれます。

2022年度と同額にしました（卒園生への通信費、後援会会員への通信費等）。

◎会議費

2023年度は、対面による会議、役員会等が増えることが予想されるため、増額いたしました。

◎高校生との交流会

2022年度はコロナ感染症を考慮し未実施。

今年度は、学園祭の開催を予定しており、共同でできる内容を検討していきます。

◎スタート応援基金

2023年度は対象児童2名。

◎退園生応援カード

家庭復帰予定の中学生以上の児童は、現段階では確定していないので、暫定で予算を組んでいます。

◎成人式お祝い金

対象は3名。

昨年度から、成人年齢が18歳に引き下げられましたが、後援会としては学園に元気な顔を見せに来てほしいとの願いを込めて20歳でお祝いをお渡ししております。

◎冠婚葬祭費

2023年度から金額を一律10,000円に上げました。

(2019年度新規事業として提案した時から一律10,000円でした。香典は上限10,000円。対面総会の中で再度確認とお詫びをいたしました。)

◎卒園生との交流事業費

卒園生と職員との交流にかかる費用(食事代、交通費等)。

2022年度同様、卒園生からの相談や訪問など、多岐に渡り多くなることが予想されます。

◎卒園生の語る会

2022年度同様、コロナ感染症の現状を踏まえ実施方法を検討して開催できるように計上しました。

0◎ForYourDream事業

在園する中学生を対象に、夢の実現を後援会がサポートするForYourDream事業。

今年度は、会長から対象児童3名に、役員会の中で事業説明会を実施しました。夢の実現に向けて伴走していく予定です。

◎Xmasプレゼント

昨年同様に卒園生にXmasプレゼントとして商品券等を贈る予定です。

コロナ感染症が落ち着いたことを受け、金券は今年度限りとしますが、Xmasカードは送り続けます。

◎臨時給付金

卒園した後に、生活困窮、失業、収入減少等の困難に直面することが多くあります。

このような事態が生じた際に、いち早く対応することを目的とした給付事業です。

- 1、本人より申請
- 2、他の公的機関で利用できるものはないかの検討
- 3、双葉学園施設長から後援会長への依頼
- 4、一人の卒園生からの申請は生涯に一度
- 5、年間50万円予算化する

との枠が設けられていました。コロナ禍の状況を考慮し、昨年同様「年間50万円の上限」と「一人の卒園生からの申請は生涯に一度」という枠を外して実施します。

予算額は100万円とします。

ぜひ、皆さまのご意見をお聞かせください。お待ちしております。